



間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 部谷 俊雄
事務局／〒730-0031 広島市中区紙屋町1丁目3-8 TEL082-207-3120 FAX082-207-3121
発行責任者／江本芳史



ホームページ直行



ダイヤモンド出雲日御碕灯台

(写真提供：島根県間連)

明治36年（1903年）4月1日に点灯開始した出雲日御碕灯台は、海面から灯火まで63.30m、灯高が43.65mの石造灯台としては日本一の高さを誇ります。令和4年（2022年）には、国指定重要文化財に選ばれました。

167段の螺旋階段の先には、眼下に広がる日本海に突き出た島根半島の全景が一望できるパノラマが待っています。

〈 目 次 〉

年頭の御挨拶……………	2・3	広島県間税会連合会女性部活動報告…	9
県間連会長からの年賀状……………	4	令和6年度「税の標語」入選作品 …	10
叙勲表彰・納税表彰……………	5	「税を考える週間」行事に参加…	11～14
全間連第51回通常総会 ……………	6	国税局からのお知らせ……………	15
局間連・業種別部会・単位会の動き…	7	ご当地グルメ(島根県間連)・事務局の紹介・	
広島県間税会連合会青年部大会報告…	8	事務局からのお知らせ ……………	16



消費税 活かすみんなの間税会



年頭所感



《謹んで新年のご挨拶を申し上げます》



広島国税局間税会連合会 会長

部^へ谷^や 俊^{とし}雄^お

令和7年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さま方には、広島国税局間税会連合会の運営に対し、格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

先ずは、昨年1月に発生した「能登半島地震」そして、復旧の最中に「奥能登豪雨」により、「二重被災」を受けられました皆さま方に、心からお見舞い申し上げます。

ご健康に留意され、一日も早い復旧を祈念しております。

また、国税当局の皆さま方には、平素から多大なるご支援とご指導、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1年の世相を表す漢字として発表された「金」の漢字は、光の「金(きん)」と影の「金(かね)」の話題から来ているものとおもわれます。

昨年8月に開催されたパリオリンピック、パラリンピックでは、日本人選手が活躍し「金メダル」を獲得。また、佐渡島の金山が、日本で26件目の世界遺産に登録され、7月に、20年ぶりに新紙幣が発行されたことなど多くの「金」にまつわる明るい話題が多くありました。

影の「金(かね)」は、政治とカネのいわゆる「裏金問題」や、止まることのない物価高騰による家計の圧迫や、闇バイトによる金(かね)目当ての強盗事件が多発したことなど暗い話題も多くありました。

一方では、広島に目を向けますと、スポーツと平和にまつわる出来事が印象的な年であったと思います。昨年2月には、日本初のまちなかスタジアムとして、念願の「エディオンピースウィング広島」が開業しました。また、5月には広島ドラゴンフライズが、バスケットボールB1リーグ初優勝するなど、大きな話題となりました。

そして、10月、「日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)」が、ノーベル平和賞を受賞し世界的な大きな話題として、平和都市広島を更に世界へ発信することが出来ました。

さて、間税会に話を移しますと、昨年1月からは「電子帳簿保存法」が義務化され、「インボイス制度」と併せて、更なる定着化を図っており、消費税制度も新たな時代を迎えようとしております。

私ども、広島国税局間税会連合会は、次の100年へ向けた活動を始めておりますが、消費税についての理解を啓蒙する団体として間税会の役割はますます重要となってまいります。

引続き、税務行政の周知・徹底を図り、基盤である会員増強への地道な取組みと同時に、恒例行事である「税を考える週間」での「税の標語」の募集においては、昨年度、当連合会管内において29,625点の応募があり、着実な活動が実を結んでいるものと感じております。

依然として不安定な経済状況のもとではございますが、会員の皆さま方におかれましては、各税務署との適切な連携のもと、会員増強による組織の拡充や啓発活動の展開に積極的に努めていただき、間税会活動の活性化に向けて、年に1回は、「講演会やセミナー」を開催していただくなど、更なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今年の干支「乙巳(きのとみ)」は、柔軟性と適応力を象徴する「乙」と再生と変化を意味する蛇を表す「巳」が組み合わさっています。この年は、努力と重ねて物事を安定させる縁起の良い年とされております。会員の皆さま方におかれまして有意義で実り多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

また、国税当局の皆さま方のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、当連合会の運営について、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶



《謹んで新年の御挨拶を申し上げます》



広島国税局長

ごう おさむ
郷 敦

令和7年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

部谷会長をはじめ間税会会員の皆様には、平素から税務行政全般にわたり、深い御理解と多大な御協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

間税会は、消費税をはじめとする間接税に関する唯一の団体として、永年にわたり税知識の普及と納税道義の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組んでこられました。

とりわけ、「税の標語」の募集や租税教室への講師派遣に熱心に取り組んでいただいております。中でも女性部が中心となって教育機関と協力して製作された「税の紙芝居」は、全国の間税会で活用されるなど、着実に成果を挙げておられます。

これらの活動の成果は、間税会会員の皆様の御尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

また、令和5年10月に開始しましたインボイス制度において、間税会会員の皆様には積極的な広報・周知活動を展開していただいております。改めて厚く御礼申し上げます。

令和6年からインボイス発行事業者となった方が一定数いらっしゃることや、昨年申告された方でも今回の申告で初めて1年分の取引の申告を行うことで納税額が増える事業者もおられます。

今後とも、制度の円滑な定着に向け、関係省庁等と連携しながら個々の事業者に応じた丁寧な対応を心掛けてまいりますので、引き続き御協力のほど、お願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、国税庁では、「税

務行政のデジタル・トランスフォーメーション」を推進しております。

広島国税局といたしましても、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、e-Tax等の利便性向上や相談対応・情報発信の改善など、納税者目線に立って、様々な納税者サービスを包括的に見直してまいります。また、税務手続のデジタル化と併せて事業者の業務のデジタル化を促進し、税務を起点とした社会全体のDX推進に貢献していきたいと考えております。

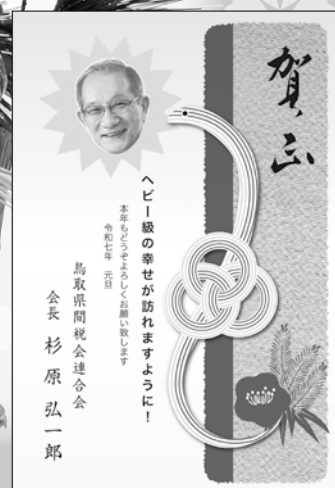
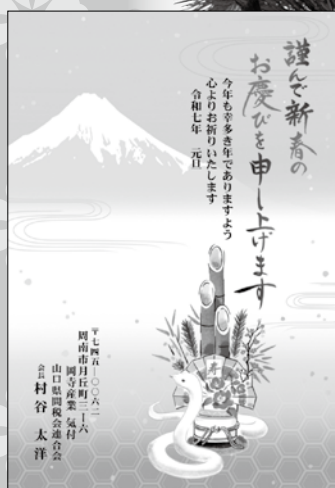
間もなく令和6年分の所得税・消費税の確定申告が始まりますが、国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでは、所得税の申告書や青色申告決算書・収支内訳書のほか、消費税の申告書(いわゆる「2割特例」を含む。)の作成・e-Taxによる送信がスマートフォンでも操作しやすい画面になっております。

皆様には、是非、ご自宅からスマートフォンなどを利用したe-Taxによる申告と、キャッシュレス納付をお願いいたします。

ところで、昨年末、国税庁が所轄する酒類業において、我が国の伝統的酒造りがユネスコ無形文化遺産に登録されました。この機会を捉え、日本産酒類の国内外での認知度向上・需要拡大に向けて取り組み、中国5県の酒類業を盛り上げていく所存でございます。

結びになりますが、新しい年が、間税会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝と御多幸につながる良い年でありますように、心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

県間連会長からの年賀状



全間連 令和6年度「税の標語」最優秀賞作品

「よく知ろう 税の仕組みと 使い道」

鳥根県間税会連合会

松江間税会 出雲間税会 石見大田間税会
雲南間税会 浜田間税会 益田間税会
隠岐島間税会 各間税会

叙勲表彰・納税表彰おめでとうございます

令和6年秋の叙勲受彰者表彰で、山崎純氏が旭日双光章、西伸一郎氏が、藍綬褒章を受彰されました。

令和6年度財務大臣・国税庁長官納税表彰式が令和6年10月23日（水）に東京・三田共用会議所で、広島国税局納税表彰式が令和6年11月6日（水）にホテル広島ガーデンパレスで挙行されました。

間税会関係では、財務大臣表彰を中西 巧氏、国税庁長官表彰を末澤由博氏、西丸 隆氏が受賞されました。

また、広島国税局長表彰を、福島良喜氏、西本慎一氏、青木透氏、山本繁生氏、が受彰されました。

このほか、各税務署においても税務署長表彰が行われ、11名が受彰されました。

叙勲受彰者 旭日双光章



やまさき あつし

山崎 純 氏

元 広島国税局間税会連合会 常任理事
元 島根県間税会連合会 会長
元 益田間税会 会長

叙勲受彰者 藍綬褒章



にし しんいちろう

西 伸一郎 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
広島県間税会連合会 常任理事
海田間税会 会長

財務大臣納税表彰



なかにし たくみ

中西 巧 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
岡山県間税会連合会 副会長
岡山西間税会 会長



すえざわ よしひろ

末澤 由博 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
岡山県間税会連合会 副会長
津山間税会 会長



にしまる たかし

西丸 隆 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
山口県間税会連合会 副会長
宇部間税会 会長

国税庁長官納税表彰

広島国税局長表彰



ふくしま よしき

福島 良喜 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
岡山県間税会連合会 理事
笠岡間税会 会長



にしもと しんいち

西本 慎一 氏

全国間税会総連合会 理事
広島国税局間税会連合会 常任理事
広島東間税会 理事



あお き とおる

青木 透 氏

広島国税局間税会連合会 理事
広島県間税会連合会 理事
尾道間税会 副会長



やまもと しげお

山本 繁生 氏

広島国税局間税会連合会 理事
広島県間税会連合会 理事
廿日市間税会 会長

税務署長納税表彰

縫谷 吉彦氏（鳥取間税会）	鳥越 眞澄氏（津山間税会）	二川 勝氏（海田間税会）
内田 晃市氏（出雲間税会）	光岡 道寛氏（真庭間税会）	河野 康志氏（山口間税会）
木村 昭憲氏（雲南間税会）	西村 啓二氏（福山間税会）	松下 法恵氏（徳山間税会）
白神 栄一氏（児島間税会）	沢谷 京子氏（廿日市間税会）	

全間連第51回通常総会開催



全国間税会総連合会第51回通常総会が、令和6年9月26日（木）グランドメルキュール札幌大通公園で開催されました。当日は、奥津国税庁長官はじめ多数のご来賓にご臨席いただきました。全国から会員など700名が出席し、広島局間連からは、総勢28名が出席しました。

総会では、令和5年度の事業報告・決算報告。令和6年度事業計画（案）・収支予算（案）がいずれも満場一致で承認可決されました。

また、総会に先立ち、同会場で第46回青年部通常総会、第43回女性部通常総会が開催されました。女性部通常総会終了後、「税の紙芝居」を希望先へ贈呈し、当局間連女性部の活動をPRすることが出来ました。

総会終了後、記念講演会が行われ、元スピード

スケート選手の清水宏保氏による「限界に挑み続けて『我以外皆我師』の教え」と題した講演が行われました。

現役時代の清水宏保氏の様々の裏話などを交えて興味深いお話を聞かせていただき、会場は、大いに盛り上がりました。

この後の懇親会では、郷土芸能団体「平岸天神」が演舞「よさこいソーラン」を華やかに披露し、会場は大変盛り上がりました。

広島局間連から出席した役員、会員は、会を通じて、他の間税会会員の方々と意見交換することが出来て、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

今回は東海間税会連合会の担当により、名古屋市で開催される予定です。皆様の参加をお待ちしております。

地域が笑顔であふれますように。



本部 益田市常盤町4番38号 (0856)23-0865 (代)



局間連・業種別部会・単位会の動き

【創立50周年記念誌PT会議】

広島局間連創立50周年を記念した「記念会報誌」発行に向けて、広報委員会メンバーを中心に、西本青年部長・前女性部長を加えたプロジェクト委員会を今年4月22日、第1回記念誌PT会議を開催し、10月28日まで計6回開催致しました。11月末発行に向けて準備を進めています。

【全間連第53回通常総会（広島大会）PT会議】

令和8年（2026年）9月に、全間連第53回通常総会を広島局が担当することになり、早速7月29日に広島大会PT会議を開催致しました。

今年9月26日の全間連第51回通常総会（札幌大会）には、久保実行委員長、土岡副委員長とサポート業者の近畿日本ツーリスト有本氏と設営状況等の下見も実施致しました。

【委員長会議】

令和6年11月8日（金）基準の書面協議で、委員長会議を開催いたしました。各専門委員会委員長及び副委員長出席に①正副会長会議議案②各委員会報告について、書面にて協議を行い、「正副会長会議」の上程案を決定しました。

【正副会長会議】

令和6年11月20日（水）ひろぎんホールディングス本社17階会議室にて正副会長会議を開催しました。今回は、初めて「ハイブリッド方式」で開催し、2名のWeb参加者で開催いたしました。

会議では、令和6年度上期の事業報告及び決算報告の後、令和6年度の納税功労表彰者の紹介、令和6年度「税の標語」優秀・入選作品等について報告がなされました。また、令和7年5月23日（金）「第52回通常総会」開催について協議がなされ、岡山県での開催が承認されました。



全国200万世帯への通販企業です
美味しい食品やおもしろい雑貨など生産者・メーカー様からの商品提案を
お待ちしております

www.yamaki.co.jp

いいもの通信 | 検索 クリック

いいもの通信

株式会社 山貴

ヒロシマパーキング

24時間営業 年中無休 RV入庫可

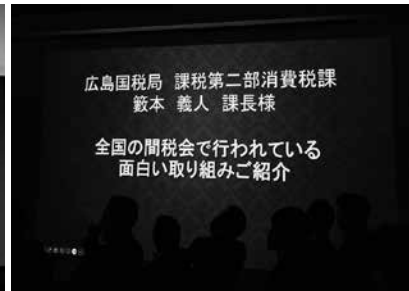
パルコ・福屋・三越・ドンキホーテ・ヤマダ電機まで徒歩5分!!

各デパートとも2,160円以上のお買物で当駐車場の割引券がもらえます。↑QRでアクセス↑
流川・薬研堀もすぐ近く! 広島ワシントンホテルとの提携サービスもご紹介します。

☎082-247-1144 <http://hiropa.co.jp/> 広島市中区三川町 1-18



広島県間税会連合会青年部大会 報告



青年部メンバーと藪本消費税課長様

広島県間税会連合会青年部 部長 平尾 圭司

県間連青年部をいつもご支援頂き、誠にありがとうございます。我々青年部は間税会活動の実行部隊として、各単位会（広島県内では8つの地域にある青年部）が集まり、活動をしておりますが、年に1回、各単位会が持ち回りで主幹となり、青年部大会を開催しています。昨年令和6年は11月12日（火）に、こけら落としで賑わうピースウイング広島サッカースタジアム記者会見場にて、大会を開催致しました。本年度の主幹は、広島北・南間税会青年部が合同で行いました。

大会当日は、広島国税局消費税課・藪本消費税課長を始めとして、各青年部が所在する広島東・南・西・北・廿日市・呉・海田・西条の税務署長様をお招きし、約100名が参加致して下さいました。

本年度の青年部大会は今までとは趣向を変え、第一部で広島北間税会青年部・真木青年部長のコーディネートにより、演題を『青年部の事例と活動強化』とし、広島北間税会の中学生租税教室には、講師をしてみたい人材が次々集まり、その方々が講師を体験後、間税会に入会をしてくれると言う、他の単位会では驚く様な事例を発表しました。次に廿日市間税会青年部は長谷川青年部長が、青少年サッカー大会を主催し、そこに参加してくれた子供たちに対し、試合前に税金のクイズ大会を開き、税に興味を持って貰う事業を長年行っている事を発表してくれました。最後に、呉間税会では、鈴木青年副部長が、小学生向けの租税教室で、事前に担任の先生と綿密に打合せと、税の標語と授業後のアンケートを依頼する事で、授業がスムーズに行われ、生徒たちのアンケートからの生の声は、

講師としては非常に勉強になる取組をしている事柄を発表してくれました。

また、藪本消費税課長様にご登壇頂き、東京の新宿税務署に赴任されたご経験から、新宿間税会が、管内には藤子不二雄さんの事務所があることから解体予定の税務署建物に、【ドラえものの落書きをしよう】というイベントを計画し、小学生に声を掛け、好きなだけ落書きを行った事業で、市民に喜ばれた紹介を数点して下さい、我々間税会の活動にも様々な視点がある気付きを頂ける発表をして貰い、大いに励みになりました。

また二部ではサンフレッチェ広島の仙田社長にご講演をお願いし、演題『エディオンピースウイング広島の可能性』で、当該スタジアムがこの街中で建設されるまでの苦難の経緯や、広島という地域がどれだけサッカーを愛している市民が多いか等の紹介を分かり易く、楽しくご講演頂きました。

私達、広島県間税会連合会青年部は、前述した様に8つのエリアで日頃は活動しています。その活動の仕方は千差万別で、良い取り組みは自分の単位会で取り入れたいと意識しています。今回の事例発表が、各々の活動と会員増強に繋がっていく事を願っています。今後も県間連青年部は市民に発信を行っていきます。間税会会員皆様の更なるご支援を賜れば、我々の力になります。何卒、今後とも青年部活動のご理解を、お願い申し上げます。



広島県間税会連合会女性部活動報告

広島県間税会連合会女性部 部長 田中 岳子

広島県間税会連合会女性部は、「税を考える週間」の令和6年11月16日（土）に、ひろぎんホールディングス本社ビル1階イベントスペースに於いて、「税の紙芝居」の公演、展示、そしてデジタルサイネージで「税の紙芝居」の上映を行いました。

本年度は、イータ君に加え、廿日市市のけん玉たまちゃんにもご参加いただきました。女性部員扮する金髪のキャサリンとローラ、イータ君、たまちゃんの寸劇を交えて、租税教室で難しい「税」を楽しく分かりやすく学んでいただき、子ども達も大人も大いに盛り上がりました。来場者には、けん玉体験コーナーでけん玉体験をしていただきました。



11月16日（土）「税の紙芝居」公演、展示写真

また、広島県間税会連合会女性部は、令和6年11月27日（水）、広島大学病院小児病棟へ、税金の仕組みや大切さを分かりやすく伝える、税の紙芝居「あきくんとみじちゃんのくらしと税金」の贈呈を行いました。その後、当会と広島東税務署の広報公聴官の皆様で紙芝居の公演を行いました。神田筆頭税務広報公聴官の税金クイズや、1億円のレプリカの重さを体験していただき、終始笑顔の絶えない租税教室になりました。

1億円のレプリカと、イータ君のぬいぐるみはいつも大人気です。人々の心を繋いでくれるこの活動がこれからも続いていきますように願っております。



令和6年度「税の標語」入選作品(広島局間連分)

全国間税会総連合会が募集した、令和6年度「税の標語」には全国から501,589点の応募がありました。広島局間連からは、29,625点の応募があり、下記の通り、「入選」20名の方が選ばれました。おめでとうございます。

今年度、広島局間連の応募数は昨年比3,713点、応募単位会は、38単位会となっております。来年度は50単位会すべてが応募されますことを期待しております。

【全間連】

入選(広島東間税会)

税を知る 未来を守る 第一歩

吉光 凜音

入選(広島南間税会)

今知っても まだ遅くない もっと知ろう 税のこと

大中 音桜

入選(海田間税会)

教科書は 父母の汗 大切に

原田 侑京

入選(東広島間税会)

税金は みんなの未来 託す夢

神喜 玲花

入選(尾道間税会)

もったいない そんなことない 税金は

中村 友菜

入選(三原間税会)

みんなで負担消費税みんなで支える社会保障

三原市立久井中学校 行迫 亮太

入選(府中間税会)

ふるさとを 豊かにしよう 納税で

小川 絢音

入選(三次間税会)

これ税金?気にすることから 始めよう

三次市立十日市中学校3年 岩戸 優花

入選(庄原間税会)

消費税 私も立派な 納税者

國末 結花

入選(徳山間税会)

税金で僕らの生活支えられ
いつかは僕も納税者へと

坂本 光

入選(厚狭間税会)

納税は 輝く未来の みちしるべ

中嶋 里紗

入選(長門間税会)

税金は 皆を支える基である

学んで損することはない

首藤 璃子

入選(岡山東間税会)

みんなの税 豊かな未来の 第一歩

佐藤 匠

入選(岡山西間税会)

税を知り たくさん学んだ せきにんかん

岡山市立横井小学校6年 二宮 セナ

税を知り みんなで作ろう ゆたかな社会

岡山市立大野小学校6年 平木 真由

入選(西大寺間税会)

おやつ買う 私も立派な 納税者

松笠 和心

入選(玉野間税会)

その税金 ステキな未来の 1ピース

三木 杏珠

入選(児島間税会)

理解して 正しい納税 明るい未来

岡野 詩音

入選(玉島間税会)

ありがとう 住み良い町を 税金で

鈴木 美花

入選(笠岡間税会)

学校も みんなの未来も 税金で

時松 葉月

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、福屋。



福屋広島駅前店

Fukuya



福屋八丁堀本店

「税を考える週間」行事に参加

昨年の11月11日から17日までの間、「税を考える週間」行事の一環として、私たちの生活に欠かせない税についてより深く考えていただくため、各地で色々な催しが開催されました。

間税会においても、国税局、税務署及び他の関係民間団体等と協力して、街頭広報活動や「税の標語」の表彰式、税務研修会や講演会などを開催しましたのでご紹介します。

広島東間税会

広島東間税会女性部の主催により、税を考える週間の初日11月11日(月)の11時から、恒例の街頭キャンペーンを、ヤマダデンキLAB広島店花壇前で、25名の参加により実施しました。来賓紹介に続いて、本年度最優秀作品を記載した標語プレートを、当会副会長・広島東税務署長・女性部副部長による「除幕」後、広島バルコ本館前から後援団体(税理士会、納貯、青色申告会、法人会)の参加をいただき総数80名で本通り商店街の街頭パレードを実施しました。パレード終了後は、リーフレットを入れた消費税のクリアファイルを400部配布しました。コロナ禍を経て、昨年からパレードを再開しましたが、当日は好天に恵まれて、盛大に税の啓発活動を実施しました。



当日は呉市立図書館前にて、呉間税会会員約10名が呉税務団体連絡協議会のメンバーとして参加し、税の紙芝居や寸劇、税金クイズなどを市民対象に行いました。また、クリアファイル等200部を市民に配布も致しました。その外、税の標語の優秀作品を懸垂幕にし、税を考える週間の懸垂幕と一緒に呉合同庁舎の壁面に掲示致しました。本年度も例年同様に大変有意義な活動となりました。



海田間税会

11月12日税を考える週間に合わせてJR海田市駅南口で安芸税務連絡協議会の主催する「税の啓発街頭キャンペーン」に参加しました。当会からは4名が参加し海田税務署長と記念撮影をしました。



東広島間税会

東広島間税会が東広島市内の中学1年生等を対象に実施した令和6年度「税の標語コンクール」には、1,019作品の応募がありました。当会役員等による審査により30作品を選出した後、各関係団体長等による最終選考を経て、各団体長賞及び入賞作品を決定しました。この30作品については、当会役員の手により短冊にしたため、税を考える週間期間中、東広島市役所と市内大型店舗において、他の関係団体作品とともに展示しました。



広島南間税会

●「税に関する川柳・標語」表彰式

11月14日(木)場所:広島南税務署
広島南税務団体連絡協議会と共催し「税に関する川柳・標語」を募集。川柳27点・標語23点の応募があり、当会より2名が受賞しました。



●「税の標語」表彰状・記念品授与式

①11月22日(金)宇品中学校 表彰者4名
②11月22日(金)段原中学校 表彰者4名
全国間税会総連合会の主催で「税に関する標語」を募集。638点の応募があり、各校長先生に表彰状と記念品を授与しました。



廿日市間税会

●「税に関する標語」表彰状授与

税の標語を募集し、優秀作品を表彰した。

日時/場所

11月15日/廿日市市立阿品台西小学校

11月15日/広島県立五日市高等学校

●女性部

廿日市税務署への生花贈呈、近隣保育園2園で税の紙芝居を披露した。贈呈した花は税務署ロビーに展示された(期間11/11~11/15)。



●地元高等学校書道部による書道パフォーマンス協賛

11月9日、商業施設内にて五日市高校の生徒らによる税に関する書道パフォーマンスが行われた。作品は、廿日市税務署1階に展示されている。



呉間税会

去る11月10日に「呉食の祭典」が、呉市中心部蔵本通りで開催されました。この祭典には市民10万人以上の人出があり、呉市民にとっては晩秋を楽しむ一大イベントです。



竹原間税会

竹原間税会では、『税を考える週間』に、竹原税務署の方を講師にお迎えし、『簡単便利なキャッシュレス納付のメリット』と題してセミナーを実施致しました。また電帳法・インボイス制度対策セミナーも同時に開催し、より多くの企業様に対して業務の効率化や利便性等が周知でき、有意義なセミナーになったと考えております。今後も継続的に活動を進めながら、広めて参りたいと考えています。

開催日 令和6年11月20日水曜日

場所 竹原商工会議所

人数 50名

令和6年12月 竹原間税会

会長 山本 静司

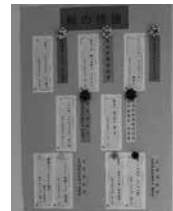


尾道間税会

尾道間税会では、「税を考える週間」の事業として、毎年中学生の皆さまを対象に、作文・書写の租税作品および「税の標語」を募集しております。

今年は、管内中学校より作文539点、書写868点、標語510点の応募をいただきました。そのうち、各入賞作品を12月5日(木)~12月10日(火)フジグラン尾道3階にて、展示いたしました。

また、税務協力団体の(公社)尾道法人会が募集した小学生の絵はがきも同時に展示され、多くの方にご覧いただきました。



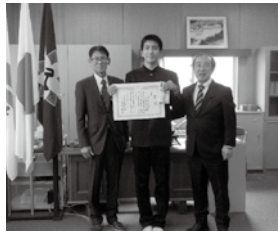
三原間税会

●税の標語展示

三原間税会では、市内中学校へ「税の標語」募集を行い2058点の応募を頂きました。その中から、三原間税会長賞、三原税務署長賞を選出。また、全国間税会連合会から1点の入選を頂きました。作品は大型ショッピングセンター内にて、その他税務協力団体と合同で税に関する作品の展示を行いました。

期間は、令和6年11月8日(金)から17日(日)の10日間行い多くの市民の方にご覧頂くことが出来ました。

表彰式は、11月16日(土)に三原商工会議所にて受賞者と保護者をお招きし開催いたしました。



福山間税会

11月17日、天満屋福山ポートプラザ店にて、広島県立神辺旭高等学校書道部の皆様にご協力いただき、女性部主催の「高校生による税に関する書道パフォーマンス」を開催し、税に関する作品で、来場者に税への理解を広く呼びかけました。

また、小学生の「税に関する絵はがきコンクール」出展作品のうち、107作品を広島銀行福山営業本部ロビーへ展示し、来店者に鑑賞いただき、税の意義の啓発を行った。(11月25日～12月6日)



府中間税会

令和6年度の「税の標語」は府中市内及び近隣の中学3年生、義務教育学校9年生から合計552点の応募がありました。9月5日には府中商工会議所で花島府中税務署長と府中間税会役員で最終審査会が行われ12点が選ばれました。11月20日には受賞者に賞状と記念品が贈られました。

税の標語優秀作品は「税を考える週間」にあわせて他の租税協力団体の表彰作品と一緒に11月4日～11月17日まで市内の商業施設にて展示され多くの方が観覧されました。

庄原間税会

開催日時:2024年11月16日(土)
10時～11時

開催場所:ジョイフルnagae2階

今年度も「税の標語」を募集し、昨年度を上回る19校参加、338名、841点の応募を頂きました。

11月16日(土)には、「税の標語」の入賞者への表彰、西上顧問による紙芝居を実施。

その後は、「税を考える週間」の広報活動として庄原税務署長をはじめ税務職員、当会役員によりティッシュ配りを行いました。

今後も税知識の普及と啓発活動に取り組んで参ります。



山口間税会

納税者に税の意義、役割、税務行政に対する知識と理解を深めてもらう啓発活動として、山口市内の小学生・中学生を中心に税に関する作品を募集。その中から絵はがき12点、書写10点、作文3編、標語2点の優秀作品を選出し、表彰並びに募集作品の展示を市内4か所にて行いました。改めて子供の教育と税金の大切さを実感し、これからの啓蒙広報には、山口間税会として最大の理解と協力体制をもって、活動して参ります。



岩国間税会

●「税の標語」表彰

岩国市内の中学生に税の標語を応募してもらい、その中から岩国税務署 税務署長賞と岩国間税会 会長賞を選出し表彰しました。

◎岩国税務署 税務署長賞

日時:11月28日

場所:本郷中学校

◎岩国間税会 会長賞

日時:10月23日

場所:由宇中学校



徳山間税会

11月19日 周南市 ホテルサンルート徳山にて、(公社)徳山周南法人会に協力して税の講演会を開催しました。

徳山税務署 署長 糸賀直文 氏に演題「税のアレコレ『令和時代の税情報』」で講演して頂き74名で聴講しました。



光間税会

令和6年度の「税の標語」を募集し、170作品の応募がありました。その中から、光税務署長賞、光間税会会長賞として5点の作品を選出し、中学校2校で表彰式を実施しました。

厚狭間税会

【租税教育活動】

日時:11/12(火)～12/5(木)

場所:厚狭税務署管内中学校

内容:今年度は、11校中5校から租税教室の講師派遣依頼がありました。

【税の標語 受賞作品展示・表彰式】

日時:11/8(金)～11/17(日)

場所:おのだサンパーク(展示)

山陽小野田市文化会館

(表彰式)

内容:管内中学校へ税の標語を募集し、736作品の応募がありました。このうち優秀作品2作品を他の租税作品(絵はがきコンクール・習字・作文)と一緒に展示しました。16日(土)には、合同表彰式も行いました。



下関間税会

●広報活動

下関税団協の各団体会員と下関税務署員総勢50名で、11月5日(火)J R 下関駅前周辺でポケットティッシュを配り、「税を考える週間」をPRしました。

●租税作品合同表彰式

下関税団協の各団体主催で募集した租税作品の優秀受賞者を一同に集め、11月9日(土)下関駅前のショッピングセンターシーモール 下関2階セントラルコートにて、お客様が見守る中、合同表彰式を行いました。各団体の長より36名の受賞者に表彰状と記念品を授与しました。終了後、受賞者とお客を対象の税金クイズ大会を行い、多くの参加がありました。今年もテレビ局の取材があり、「税を考える週間」を広くPRできました。

また、優秀作品を、11月9日から12月下旬にかけて市内の商業施設や総合支所他で展示しました。



宇部間税会

令和6年11月11日(月)に宇部市立藤山中学校の体育館にて主催事業「税の先生は高校生」を開催した。慶進高等学校の2年生4人が租税教室の先生となり、3年生109人に税金に関するクイズ、集められた税金の使い道などを説明した。「税を正しく理解し、国や社会の在り方を自ら考えることが大切」と呼び掛けた。そして、税金の公平な負担方法を考えるグループワークを通じて税の役割や必要性について理解を深めた。



長門間税会

11月16日(土)長門税務署主導の下、フジグラン長門店に於いて、間税会の「税の標語」・法人会の「絵はがきコンクール」・納貯連合会の「書写」「税の作文」の優秀作品の合同表彰式を開催した。当日は管内11小学校・5中学校から集められた作品から各団体が選考した優秀作品20点の児童・生徒に賞状と副賞が藤本税務署長以下団体の長より手渡された。

尚、11日～17日までの「税を考える週間」中、優秀作品は元よりそれぞれの作品が展示した。



岡山東間税会

「税を考える週間」初日の11月11日に岡山東税務署・備前県民局それぞれの幹部、岡山東税務署管内の税務関係団体の幹部、間税会の役員・会員合わせて約40名が天満屋アリスの広場で、街頭PR・広報車出発式を行いました。

また、最終日の11月17日にサンビーチOKAYAMAにおいて、平野署長・高槻副署長をご来賓に迎え、岡山東間税会「税の標語」表彰式を執り行いました。



街頭PR・出発式



「税の標語」表彰式

岡山西間税会

今年も税を知る週間の最大行事である「税の標語」の募集を管内の小学6年生を対象に行ないました。本年は、昨年は354点上回る4,255点の応募がありました。この中より、全国間税会連合会表彰2点、岡山西税務署管内表彰6点を選考させて頂きました。11月には小学校に出向き表彰式を挙行し、非常に喜んで頂いたところです。ご応募下さった多くの児童のみならず、小学校の先生方、お世話になった間税会会員の皆様に厚く御礼を申し上げます。



西大寺間税会

●税の標語表彰式を実施(西大寺小学校・西大寺中学校)

西大寺間税会は、管内の小学校及び中学校に税の標語を募集し424名より762作品の応募をいただきました。西大寺税務署長、当会役員が審査員となり審査会を実施した結果、小学生の部では西大寺小学校5年の松笠和心さん、中学生の部では西大寺中学校1年の大西陽菜乃さんが最優秀賞を受賞しました。

入賞作品は、西大寺税務署管内で展示を行うとともに、最優秀賞・優秀賞を受賞した生徒の表彰を、各学校で行いました。



岡山市立西大寺小学校表彰式



岡山市立西大寺中学校表彰式

瀬戸間税会

●税の標語募集事業

瀬戸間税会は、税を考える週間に合わせ「税の標語」と法人会女性部会主催「税の絵はがきコンクール」、納貯貯蓄組合主催「税の作文、書写」の租税作品の啓発活動を税務3団体で開催しています。

備前市内の中学校5校に募集依頼を行い、31名、58点の応募があり、税務署長賞1点、会長賞1点、入選3点を選出しました。11月18日(月)に備前市立三石中学校で表彰式を行い、瀬戸税務署徳山署長より、税務署長賞を受賞した1年西角航太さん、瀬戸間税会増永会長より、会長賞を受賞した1年新後純真さんほか、入選の方々に賞状と記念品が贈られました。

また、税を考える週間に合わせ11月5日～12月3日まで、桜が丘いきいき交流センター、和気町中央公民館、備前市市民センターで展示を行いました。



★瀬戸税務署長賞

「消費税で 未来を支えよう そして明るい未来へ」

備前市立三石中学校1年 西角 航太(にしかど こうた)さん

★瀬戸間税会会長賞

「税金で 助け合いの町 つくろうよ」 備前市立三石中学校1年 新後 純真(にいご じゅんま)さん

★入選

「税金は ふだんのくらしの 重要な土台」

備前市立三石中学校1年 古賀 ひなた(こが ひなた)さん

「正しく知ろう あなたの税で 人助け」

備前市立三石中学校3年 有吉 夏菜(ありよし かな)さん

「税金を 未来のために 集めよう」

備前市立吉永中学校1年 瀧川 桜(たきがわ さくら)さん

玉野間税会

11月9日(土)、玉野市宇野にあるショッピングモール「メルカ」にて、玉野税団協と共催の恒例イベント「税を考える週間」の合同表彰式および街頭PR活動が行われました。

合同表彰式では、「税の標語」に加え、習字・作文・絵はがきの表彰が行われました。表彰式の後には、玉野マリン大使と人気のご当地ヒーロー「東児ライダーエイト」が参加する街頭PR活動が実施され、多くの市民の注目を集めました。

用意されたポケットティッシュと入浴剤の合計500セットは、予定の1時間で全て配布されるなど、大変盛況でした。このイベントは、税に関する意識を啓発し、市民に税の重要性を伝えることを目的として開催されており、教育的側面も兼ね備えています。

また、年間を通じた継続的な取り組みが予定されており、地域コミュニティとの連携を一層強化する機会となりました。



倉敷間税会

倉敷間税会では、6月より倉敷税務署管内の小学校に対して「税の標語」の募集を行い、9月の締め切りまでに9校411点の応募をいただきました。

11月18日に倉敷市立旭丘小学校を訪問し、倉敷間税会会長賞の表彰式を行い、また11月19日には総社市立阿曾小学校を訪問し、倉敷税務署長賞の表彰式を行いました。

なお、倉敷税務署署長賞他の優秀賞受賞作品については、「税を考える週間」の期間中、「イズミ・ゆめタウン倉敷」ならびに「天満屋ハピータウン・リブ総社店」において作品の展示を行い、多くの方が観覧されました。



玉島間税会

(1)「税の標語」作品の選考と表彰

令和6年度の「税の標語」では、玉島税務署管内の中学校から合計476点の応募が寄せられました。9月12日、玉島税務署において、玉島税務署長と玉島間税会役員による最終審査が行われ、玉島間税会会長賞や玉島税務署長賞を含む7点の優秀作品が選出されました。

その後、11月5日に玉島間税会の野田会長が受賞校を訪問し、表彰式を実施。受賞者には賞状と記念品が贈呈され、喜びの声が寄せられました。また、選ばれた優秀作品は、租税団体の作品とともに、「税を考える週間」に合わせて11月5日から10日まで玉島市民交流センターに展示され、多くの市民の皆様にご覧いただきました。



(2)広報PR活動

11月10日(日)、玉島市民交流センターおよびその駐車場を会場に開催された「第35回玉島ふれあい物産展」に参加しました。当日は天候にも恵まれ、約16,000人の来場者で大いに賑わいました。

玉島税務署のご協力をいただきながら、(公社)玉島法人会、玉島税務協会の、玉島納貯連と共同で出展し、税に関するPR活動を行いました。出展ブースには多くの親子連れの方々にお越しいただき、終始にぎやかな雰囲気の中、盛況のうちに終了いたしました。

(3)租税教室

浅口市立寄島中学校の3年生を対象に租税教室を開催しました。当日は、玉島間税会の猪木副会長と沼本副会長が講師となり、日常生活と税金のつながりについて具体例を交えながら講義しました。授業を受けた学生たちは楽しみなながらも真剣な表情で耳を傾けていました。



笠岡間税会

令和6年度の「税の標語」を募集し、今年度は741点の作品応募があり、審査の結果、次のとおり入賞作品を決定して、優秀賞表彰のほか応募者全員に参加賞を贈りました。また、「税を考える週間」に合わせて入賞者の展示を行いました。時松葉月さんの作品は全開連の入選にも選ばれております。



受賞	作品	作者名	学校名
笠岡間税会長賞	学校も みんなの未来も 税金で	時松 葉月	笠岡商業高等学校
笠岡税務署長賞	100年を 税と一緒に 生きて行く	横山 莉子	笠岡商業高等学校
笠岡税務署管内税務 団体協議会長賞	知ること 無駄にさせない みんなの税	上村 ちはや	県立井原高等学校
優秀賞	納税で 未来へ投資し 支え合う	沖野 翔和	岡山龍谷高等学校
優秀賞	めぐる税 正しい知識で 明るい 未来	山室 結寧	県立井原高等学校
優秀賞	納税が つなぐ未来 支える笑顔	小笠原 匡志	一般

高梁間税会

●「税の標語」・「税に関する習字・作文」の作品募集及び表彰式の実施

『税の標語』(小学生)及び『税に関する習字・作文』(中学生)作品を募集し、審査の結果選ばれた優秀作品を、税を考える週間にあわせて11月11日～17日までの間、高梁市図書館4階多目的室に展示いたしました。12日(火)には、同会場において表彰式を開催し、『税の標語』の最優秀作品2点を高梁税務署長賞、高梁間税会会長賞として、また、『税に関する作文』においても優秀作品を、高梁間税会会長賞として表彰並びに副賞を贈呈いたしました。



鳥取間税会

●鳥取市「木のまつり」イベントに ブース出店

日 時：令和6年11月3日(日)
午前11時～午後3時
場 所：鳥取市 若桜街道
歩行者天国
スタッフ9名

鳥取間税会では税を考える週間イベントとして当会青年部が中心となり、税務当局にも協力頂き来場者向け税金クイズを実施しています。

同事業は鳥取市主催にて例年開催している木のまつり(公表来場者数2万5千人)にブース出店し、イベント来場者を対象に税金クイズに回答頂き、景品として袋菓子をお菓子を渡しています。

お菓子を誘われ、クイズに挑戦したものの、悩むのは親たち。最後には「いい勉強になりました。」とありがたい言葉を多数頂戴しました。来店人数：来店者数 約500名 クイズ回答者数 約390名



松江間税会

●税の標語表彰式実施

2024年11月15日(金)13:00
松江市乃木小学校にて、税の標語松江間税会会長賞の表彰式を行いました。

今回は松江税務署長賞との合同表彰式となりました。受賞者は、6年4組岩谷稀菜さんです。



受賞者の岩谷稀菜さんと
足達松江間税会会長

左から足達会長・岩谷稀菜さん・渡部理緒
さん(署長賞受賞)・森田松江税務署長

石見大田間税会

石見大田間税会では、「第28回税を考える週間事業」の一環として、恒例の税の標語や税金クイズを実施しました。

税の標語は、中学生の部と一般の部で募集を行い、中学生の部が23作品、一般の部が50作品、合計73作品の応募があり、各部1点の最優秀作品を選考いたしました。

最優秀作品は、11月17日に大田商工会議所で開催された租税作品合同表彰式において「石見大田間税会会長賞」として表彰しました。

税金クイズは、教育費の問題など全3問を葉書に記載して配布したところ、今年度は192通の応募があり、正解者から抽選で30名を選出し、会員事業所で使用できる商品券を発送しました。



太陽光発電も **プロパン**だ!!

広島ガスプロパングループ
キャラクター **プロパン**
©Hiroshima Gas Propane Group

太陽とガスの 新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 www.hiroshima-gasp.co.jp

書かない✎確定申告 マイナンバーカードでe-Tax

いつでも どこでも
初めてでも 安心♪

スマホで
サクっと♪



すでに

約 **70%** の方が
e-Taxで
申告しています!!



確定申告書等作成コーナーなら
金額等を入力するだけで
自動計算で申告書が完成!



作成コーナー



マイナポータル連携で
控除証明書等のデータが
自動入力できる!

※ご利用には事前準備が必要です

マイナポータル連携
の詳細はこちら



e-Taxの5つのメリット

自宅から
申告可能



確定申告期間
24時間利用可能



※メンテナンス時間を除きます

申告書が
データで取得可能



添付書類
提出不要



※一部の書類を除きます

早期還付
(3週間程度で還付)



書面提出の場合は
1か月～1か月半程度で還付



国税庁 法人番号7000012050002

ご当地グルメ

提供 島根県間連

松江カツライス

金属ワンプレート上のライスにカツがのり、デミグラスソースなどの洋風ソースが掛かり、サラダやパスタが添えられフォークでいただく、ある年代以上の松江市民の郷愁を誘う、知る人ぞ知るソウルフードです。



事務局の紹介

防府間税会

防府間税会は、山口県防府市の企業並びに個人事業主の144名で構成されております。

主な活動としましては、毎年防府市内小学校にて租税教室を出前授業として行っています。税金とは何か、どのように集められているのか、そしてどのように使われて身の回りの役に立っているのかを、クイズ形式で楽しく学び、税金に対する理解を深める活動をしています。

毎年6月には定時総会を行い、税務署長を講師にお招きして税に関する旬のお話や、税務署長の経験談を基に卓話を頂いています。

11月には、税務他団体と一緒に「税を考える週間」に街頭キャンペーンとしてチラシと共に花の種を会場にて配布しています。

また、税についての作文や習字の表彰も行っています。

【会長】田中 康一（たなか こういち）

【会員数】144人

【事務局】〒747-0834

山口県防府市大字田島333-5 大海電機株式会社 内
TEL0835-38-2803 FAX0835-21-9455

厚狭間税会

厚狭間税会（会長 光永 武）は、厚狭税務署管内の美祢市、山陽小野田市を拠点として活動しております。厚狭は、山口県の西側にあり、海側の山陽小野田市では、化学・石油等の工場が立地し日本夕陽百景にも選ばれた焼野海岸があります。山側中心部の美祢市には、国定公園の秋吉台を擁し、多数の石灰鉱山が所在しています。

活動範囲が広域ではございますが、会員一団となって租税教室の講師を担っております。また、税の紙芝居（国税庁作成の「ダナの森 ものがたり」）を使用して、管内幼稚園に赴いて園児の皆さんと一緒に税の大切さを楽しく学んでいます。他にも、管内中学校へ税の標語を募集し、税の週間にあわせての表彰式および展示を行っています。

現在95会員。今後も、会員増加が課題であり、組織の拡大を重要項目としています。税務研修や親睦会等で会員の結束を深め、会の充実を図って参りたいと考えております。

【事務局】〒757-0005

山陽小野田市鴨庄101-29

山陽商工会館2F

TEL0836-73-2270 FAX0836-73-2279



事務局 からの お知らせ



広島国税局間税会連合会のホームページを是非ご覧ください!!

アドレス www.hiroshima-kanzeikai.jp

主なコンテンツ

1. ご挨拶
2. 間税会組織図
3. 活動報告・お知らせ
4. 会報等



未来を、ひろげる。

 HIROGIN HOLDINGS



広島銀行 | ひろぎん証券 | しまなみ債権回収 | ひろぎんヒューマンリソース | ひろぎんキャピタルパートナーズ | ひろぎんリース
ひろぎんエリアデザイン | ひろぎんクレジットサービス | ひろぎんITソリューションズ | ひろぎんライフパートナーズ

(2024年12月13日現在) 2412